ふかまちのまど

第一六三号　〇七年一二月一日
発行元　深町町内会連合会
連絡所　☎六三―三八八二

町内会連合会活動報告

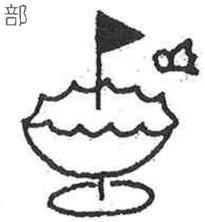
ターゲット・バードゴルフ大会
優勝・準優勝の快挙

上組　天木　雅之

第三回三原市民ターゲット・バードゴルフ大会が十一月十八日（日）、三原市陸上競技場におきまして開催されました。

大会当日は、朝より小雨まじりの悪天候で、又風も強く最悪のコンディションの中行なわれました。

三原市内より二〇チーム六〇名の参加がありました。深町からは三チーム九名の選手が出場しました。成績は次の通りです。



団体の部
優　勝　（西本一二三・巻幡幸秀・天木雅之）
準優勝　（梶谷和伸・高崎修・谷岡義昭）
第十二位（選手名略）

個人の部
準優勝　西本一二三
ホールインワン賞　成末叔正（当日一名のみ受賞）
※敬称略

今回の大会は練習の成果が出たように思います。

選手のみなさん大変ご苦労様でした。来年度に向けて、より一層練習にはげみ連覇したいと思います。

町内のみなさん是非練習に参加しませんか。

問合せ先
天木（六三―二二九〇）

▲▲

深小だより

子どもの問題解決方法が問題

深小学校長　山本惠司

先日、私の弟家族の家に行った時のことです。甥や姪たちが夢中になってテレビゲームをしていました。側から何気なくキー操作を見ていますと、まず、キーを押します。すると画面が出てきますが、操作が間違っていればゲームは進行しないので、次のアイコンをクリックします。これを際限なく繰り返していくだけのことです。その内に正解に到達していきました。

この問題解決を要するゲームの手順を見ると、間違っていればすぐに機械が反応してくれるので「結果の知識（KR）」が直ちに提示され、学習は効率よく進んでいきます。しかし、この「効率的結果追求型」方法に子どもたちが慣れてしまえば、国語での長文読解力や算数での数学的な思考力、更には、理科や社会における応用・判断力等が鈍ってしまうことになりかねないと思いました。

つまり、学習を効率よく進めるためには「KR」は有効的ですが、反面、子どもたちがじっくりと考えて問題を解決していこうとする力を奪うことになるのです。

テレビゲームとは言え、考えさせられました。

▲▲

三原市中学生英語スピーチコンテスト

最優秀賞　井手上千春さん
教育長賞　田代　万桜さん

十一月十日、本郷生涯学習センターで開催された「三原市中学生英語スピーチコンテスト」で、深町の井手上千春さん（如水館中学二年）が最優秀賞、田代万桜さん（同一年）が教育長賞に輝きました。

そこで、二人の喜びの声をお伝えします。

☆井手上　千春
今回のコンテストで最優秀賞に選ばれた時は、喜びで胸がいっぱいになりました。その瞬間、これまでの練習の日々が思い出され、今まで支えて下さった先生方、まわりの友達に感謝の気持ちを伝えたいと思います。

☆田代　万桜
私は、今回初めてスピーチコンテストに出場したので、とても緊張しましたが精いっぱい日ごろの成果を発揮することができ、二位の教育長賞を受賞することができました。私は、今までの努力の結晶だなと思いました。

▲▲

「ふかまちのまど」　ホームページのアドレスは
http://www.jcat.ne.jp/~fuka/top.html

自然の中で

中組　直井　由美

秋は、澄み切った空に色づいた山々が映えて、道には、風に飛ばされた落ち葉が、くるくる舞い踊る。深の景色は、自然ゆたかで、目に耳に季節をたっぷり感じられますね。

春の早朝、朝日を浴びて登校する子供達の笑顔は、カメラに収めたくなるくらい輝いて。

初夏の夜には蛍狩りに出掛けて、猪に驚き、うちに帰ると、部屋の中に蛍が迷い込んでいて、二度びっくり。酷暑の夏さえ、緑に味方してもらって、ここ元気に過ごせる気がします。

深っ子が大人になって、都会に夢を求めて旅立っても、故郷を想う時には、この自然のままの姿を浮かべられる様に、ずっとずっと残して、守っていきたいとつくづく思います。

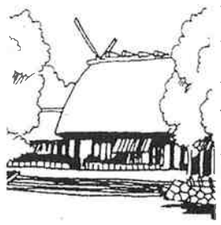
▲▲

中組町内会だより

出雲大社参拝と島根ワイナリーバス旅行

中組町内会
副会長　勝岡茂樹

十一月十八日（日）、出雲大社参拝と島根ワイナリー方面へ、中組町内会親睦旅行をしました。参加者八四名（子供十六名）、バス二台に分乗し、出雲大社へ向けて出発。予定の十二時には、出雲大社駐車場隣接の、昼食場所『観光センターいずも』へ到着。



食後は、観光センターの若い？ガイドさんの案内で、出雲大社参拝へ（食後の運動に最適）。貸切状態の宝物館で、古代ロマンに陶酔しました。七五三で満員の拝殿を見ながら、二礼四拝一礼のお参りをすませ、お土産センターへ直行。

次の観光地は、出雲大社から一〇分で『飲み放題、酔っ払い放題』可能の島根ワイナリーへ。一〇種類ほどのワインを試飲し、ソムリエ気分で、あれこれ評価しながら、またまた一杯・・また一杯・・お気に入りのワインを買い求め、帰路へ。

車内で親睦を深めつつ『来年も計画して欲しい』との声を聞きながら、深町へ到着。

限られた時間での観光でしたが、町内会の親睦及び家族のふれあい、そしてリフレッシュが出来たのではないかと思います。

最後に、このバス旅行が何事もなく、無事終了出来ましたのも、参加者皆さんの協力と、計画、準備、当日のお世話をいただいた役員の方々に、感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

▲▲

深町各種団体十二月行事予定

◆小学校・幼稚園
▼子ども国際教室　六日
▼廃品回収　九日
▼集金日・貯金日
体重測定㊍　十日
▼保健指導㊍　十七日
▼お楽しみ会㊍
ぴよぴよハウス㊍　十八日
▼読み語りの会　十九日
▼個人懇談㊍　二十日
▼終業式　二一日
▼個人懇談　二五日

◆如水館中学・高校
▼AO入試　一・十五日
▼中学修学旅行（タイ）三～十日
▼期末試験　四～七日
▼入試個別相談会六・十四日
▼終業式　二一日
▼保護者会　二五・二六日

町内会新規入会者紹介（十一月）

小林　聡　様（上組清国講）
（※ハーベストの丘）

展望席

「昭和二十年頃、ある日の未明、深から中之町へ越す山道（旧県道）で、大きな白狐が出てきて道を塞いだので、頭の毛が全部抜けるほどびっくりした。」と、最近ある古老から聞きました。狐や狸に騙されたという話をお年寄りがよくしていましたが、人に騙されたという話はほとんどありませんでした。

近頃は、人を騙す狐や狸は姿を消し、人を騙す人間が非常に増えてきたようです。振り込め詐欺は更に巧妙化し、新たに還付金詐欺、血液サラサラ詐欺なるものも登場し、人を騙す手口も多種多様、止まる気配はありません。その上、あの有名な会社が、電力会社が、老舗が・・偽装、騙しの話はもううんざり。

そのような世情で、毎年多くの大人が幼い子供を騙し、騙された子供を見て喜び、微笑む日があります。言うまでもなくクリスマスの日です。子供の夢を壊すかもしれませんが、もう好い加減に子供を騙すのは止め、「何処の誰だか知らないけれど、誰もが皆知っているサンタクロースのおじいさん」について本当のことを言って、可愛い我が子や孫に愛と真心のプレゼントをしてはどうでしょうか。・・・そんなの関係ねえ？

「嘘も方便」と言われますが、身近なところから嘘や騙しを止めていかないと、やがて人を騙したり嘘をつくのがなんともない世の中になったり、嘘と騙しが巷に蔓延し、真実が分らない世の中になるかもしれません。

深町六年史（二十四）

下組　小林　徳蔵

四十八章　見えてくるもの(一)

①状況の全貌、現われる

平成五年一月十七日、町民会館で山中学園移転深町協議会に対し説明会を開きました。出席は、行政、学園当局、工事関係業者でした。

▼（質問に応えて沼田土木課長談）、綱掛川改修は今のところ平成五年度予算で測量設計調査を実施し、六年度予算の上、検討の計画案を立てるということで改修計画になる。

平成五年一月二十四日、下組町内会定期総会。役員改選。

・運営基本方針を確認しました。

・学園を軸にした新しい町づくりを目指す。

・住民自治能力を高める。

・街路、道路は、下組地域の風景のポイントとなる。

②下組地権者、耕作者へ

平成五年一月三十一日、下組公民館で、山中学園と清水建設掛川緊急応急措置によって、綱掛川測量設計調査予算について説明する会を持ちました。

③状況が急展開する

そんな折、状況にあわただしい変化がありました。平成五年二月二十六日、三原市土木課、三古地氏から突然の電話が入りました。連絡の内容は次の通りでした。

・綱掛川測量設計調査予算が（平成四年度分で）ついた。

・業者を決定している。

・資料作成が必要なので、急いで現形測量のため立ちの地入りの了解をとって欲しい。

A　下組町内会では直ちに周到な対応をいたしました。

B　市当局の方針を急展開させたものは、何だったのでしょうか？　少しずつ見えてくるものがありました。

下組では、平成二年の夏に如水館高校第二グランド造成の土地買収の話が持ち出された折、各地権者の要請で、町内会が代表となり対応してまいりました。

深町子どもを守る会

子どもをみんなで守りましょう

深小の子どもは

○午後四時頃下校します。

※日によって、異なることがあります。

○近くで、遠くで、みんなで見守りましょう。

○あいさつ、声かけをしましょう。

C　例えば、平成四年「山中学園移転深町協議会」を作った時も、下組では役員選出他、協議会と矛盾しないように配慮して運営していました。

D　下組町内会と山中学園移転深町協議会の両者間に、すきまのない対応が、行政を動かせたとは言えないでしょうか？

四十九章　見えてくるもの(二)

①如水館高等学校敷地造成、校舎建築起工式

平成五年三月四日、午前十一時、起工式がとり行われました。地元関係者の名簿次の通りです。

A　山中学園、村本事務局長から送られた起工式関係者名簿。

・地元町内会会長

・山中学園移転深町協議会委員長、委員

・買収済地権者

・今後の買収対象地権者

・墓地移動関係者

・共有地関係者

・施工同意書関係者

・隣地同意書関係者

・遺産分割協議書関係者

（藤井川沿岸土地改良区理事長、深町水利組合）

B　この他に、深町水利組合長、深小学校校長、同上PTA会長、婦人会長、消防団深町分団長、農業委員、農業振興会会長、民生委員、保健体育振興会会長、郵便局長、農協深町支会長、尚寿会会長、深町民会館館長、深町連絡会議長の方々があります。

C　祭祀に当っては、深全域を代表し、山中学園移転深町協議会委員長が玉串を奉奠しました。鍬入れも地元を代表し協議会委員長が行ないました。

D　名簿を眺めて、何が見えてくるでしょう。

・町内会が、たった三百世帯の深集落をまとめきっていない姿が浮き彫りになっています。

・山中学園移転深町協議会いう一時しのぎをやめ、深町内会連合会がつくれなかったのか。他地域の人には理解でできないことです。

・深の誇りに傷がつきます。

（次号へつづく）▲▲

短歌・俳句・詩

中組　仲峠講　竹内ひろみつ

松の枝秋空に透かし剪定し
妻呼び寄せて姿見させる

秋の雲グランドゴルフの手を休め
何か一句と友は微笑み

晩秋の虫の音絶へし夜は寂し
騒がしき夏懐かしと思ふ

▲▲

子ども会だより

子ども会活動を振り返って

深町子ども会
会長　岡村　宣行

いよいよ師走となり、今年も一ヶ月足らずを残すのみとなりました。

去る十一月四日に開催された「三原市子ども球技大会」では、男子ソフトボール・女子キックベースボールチームとも、一回戦を勝ち抜いたものの、二回戦では男女とも糸崎小チームに敗れました。また、十一月十七日には「六年生部員お別れ会」を開催し、六年生部員と現監督・コーチ陣の引退と、新チームへの引き継ぎを行い、今シーズンの活動を終えました。

子ども会活動の大きな柱であるソフトボール・キックベースボール戦と各大会出場の支援を終え、ソフトボールチームの支援を終え、ソフトボールチームとして、また六年生ソフトボールチームとして同時の役割を部員の親の一人として成し長を終え、ほっとする時代に替わりました。

ししたい気持ちがあるとすぐ来年そこ、三原市にはまだ二位にはなって是非新チームに位置おかなければなりません。

欲しい三原市でのスタートを願って。

私は、五年間この深町子ども会の活動に携わらせて戴きました。

「子ども会役員・部員保護者の皆様に、また大会では応援に駆けつけて下さった深小校長・教頭先生に、飲み物や合宿の時には野菜や肉を差し入れて下さりと、いつも地域の皆様方に、そして何よりも数年間にわたり子ども達を指導して下さった（歴代の）監督やコーチ方々、皆様全員に感謝の気持ちでいっぱいです。どうもありがとうございました。

練習・試合の際に一緒にチームをサポートして下さった子ども会役員・部員保護者の皆様に、また大会では応援に駆けつけて下さった深小校長・教頭先生に、飲み物や合宿の時には野菜や肉を差し入れて下さりと、いつも地域の皆様方に、そして何よりも数年間にわたり子ども達を指導して下さった（歴代の）監督やコーチ方々、皆様全員に感謝の気持ちでいっぱいです。どうもありがとうございました。

本年度の子ども会の活動も、来年三月の「（深小）六年生を送る会」に至るまで、年初の「三原市ビーチボールバレー大会参加（小学生チーム支援）、一月末の深小新春ふれあい広場（とんどの祭り）のお手伝い、二月の神明市うどん販売などと、残すところ僅かとなりましたが、皆様方の変わらぬご支援をお願い上げます。

▲▲申

民生委員・児童委員の改選

民生委員・児童委員
紙谷　謹二（上組　清国講）
頼兼　勝子（中組　干川講）

町内の皆様には日頃より、民生委員・児童委員活動に暖かいご理解とご協力を頂き心より感謝申し上げます。

この度、法に基づく民生委員・児童委員の一斉改選により、十二月一日から紙谷謹二（再任）、頼兼勝子（新任）の二名で深町地区を担当することになりました。

なお、受け持ち区域は次の通りです。

○紙谷謹二
上組の全域。
中組の峠、東峠、仲峠、南峠、
サンヒルズの各講。

○頼兼勝子
下組の全域。
中川、土居、住宅、仲城、はるかぜ、田屋、松尾、西野の各講。

皆様の福祉増進、児童の健やかな育成、生活上の相談や自立の支援等のボランティア活動をしています。お困りのこと等お気軽にご相談ください。

民生委員・児童委員は地域の

任期は平成十九年十一月三十日付けで退任致します。

民生委員・児童委員を定年退任しました。

ここに有難い支援、ご協力を戴き本当に厚く御礼を申し上げます。

今後は高齢者の一人として、四季のうつろいを愛でながら地域の人々とゆったりと縁側話でもしながら暮らしができればと念じております。

▲▲

私　退任

平成十九年十一月三十日付け
児童委員を定年退任
沖西サカエ

ピッコロだより

春を待つ苗たち

ピッコロ感謝祭、大勢の方々が来て下さいました。本当に有難うございました。深小の五年生の皆さんのリコーダー、歌などを熱唱していただき有難うございました。

皆様に喜んで頂けたでしょうか？　おうどんのお味はいかがでしたか？　イベント等楽しい時間を過ごされたでしょうか？　又、お逢いした時にでもお気軽にお聞かせ下さい。

さあ、ピッコロは、又活動開始です。バーベナ・ラベンダー・ペチュニア・ルピナス・ビオラ・パンジーと春の苗の植え付けです。これから冬本番ですが、ハウスの中は春物の苗でいっぱいになります。暖かな日には、のんびりハウスの見学に来て下さい。寒さに耐え、春を楽しみに待つ苗たちから元気を貰えるのではないかと思います。

お気軽にどうぞ！

▲▲

修学旅行の思い出

H19年　9月

13日 ～ 14日

深小　6年生

光っていたよ金かく寺

河原美穂

「わあ。きれい。」私たち六年生は、修学旅行で京都の金かく寺に行きました。私は見た時に声がでてしまいました。金かく寺を見ると、とても**キラキラ**光ってきれいでした。

ガイドさんの話によると、折り紙くらいの正方形金箔をはっているそうです。それは全部で二十キログラムもあるそうです。これは約七億四千万円もかかったそうです。私はそれを聞いておどろきました。

金かく寺はほかの名前もあってその名前は、鹿苑寺という名前だそうです。二つの名前があっておもしろいなと思いました。金かく寺は池の真ん中に建っているからどのように建てたのかなと思いました。金かく寺を建てるのにすごいお金がかかったと思います。

初めて金かく寺を見たので教科書よりも本物の方がはくりょくがあるなと思いました。またいつか、家族といっしょに見に行きたいなと思いました。金かく寺以外のお寺もきれいでした。

思い出に残った修学旅行

林佑樹

「ガタン、ガタン」新幹線は、軽快な音をたてて走っていきます。

初めに、二条城に行きました。歩くと、きれいな音が聞こえました。このゆかは、うぐいすばりで、敵の忍者よけのゆかだそうです。

次は、金閣寺に行きました。ぼくは、一度行ったことがあるけど、とってもきれいでした。冬の雪が金閣寺の上につもった姿もきれいだなぁと思いました。

それから、清水寺に行きました。入ってみると横にとても大きい**におう像**がありました。

そしておしゃかさまと同じ手の形がありました。

次に、清水のぶたいに行きました。とっても高かったです。降りて三種類のごりやくの水を飲もうと思ったのですが、人がいっぱいいて飲めませんでした。ざんねんでした。

次の日、法隆寺は、五重のとうなどの建物がありました。とっても大きかったです。本堂にはいっぱい仏像がおいてありました。

ユニバーサルもとっても楽しかったです。思い出に残った修学旅行でした。

うぐいすの鳴く廊下

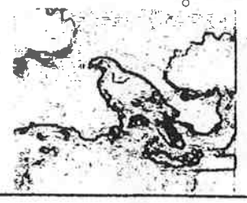
馬越香帆

「やっと着いたあ」。と言ってバスから降りました。二条城はとても広かったです。しかもとても有名なうぐいす張りの廊下があってうぐいすのないている様な音がするそうです。

私は初めて聞いた時、本当にそんな音がするのかなあと思いました。

そして、うぐいす張りの廊下を歩いてみると、本当にうぐいすのないている様な音がしてびっくりしました。どうしてこうまで音がするのかなあと思ったので聞いてみると、くぎを下からうっているからうぐいすのないている様な音がするんだそうです。また、どうしてこんな音をならすのかというと、敵が侵入した時にすぐわかるためにしたそうです。

私は、昔の人達はとても工夫しているんだなと思いました。しかも、天井や部屋の一つ一つに絵がかかっていて、豪かだなぁ、と思いました。



二条城が建てられた時は、城としてじゃなかったのにとてもきれいですごいなあ、と思いました。

すごかった金閣寺

林孝樹

「すっごくきれいだなあ。」ぼくは、修学旅行で一番楽しみだった金閣寺に着きました。ぼくは金閣寺の金箔におどろきました。なぜかというと金箔の重さはすごく重たいそうです。しかも金閣寺の金箔はものすごくのびるそうです。ぼくはその金閣寺の前でアメリカの人と話をしました。

金閣寺の一番上にある**鳥みたいなもの**にも金箔がはってあったのでぼくは、

「へえ。こんな所まで金箔がはってあるんだな」と言いました。

金閣寺の屋しきを通って行くと何かお皿みたいなものがありました。「ようし入れてやるぞ。」と思いましたが何度やっても入らなく、「何で入らないんだ。」と思わず声が出ました。

金閣寺は前に一度行ったことがありましたが今日来て見てもやっぱりすごくきれいで良かったです。

この修学旅行で一番楽しみにしていた金閣寺がぼくは大好きです。

修学旅行に行ったこと

増田大将

今日は、楽しみにしていた修学旅行の日です。いよいよ京都、奈良、大阪方面に出発です。

初めに、二条城に行きました。二条城の床を歩いていると、いきなり「キュッキュッ」と床がなっておもしろかったです。床がなるのは、昔、敵が静かに入ってきた時すぐに気付く事ができるためだそうです。

次に、金閣寺に行きました。金閣寺はぼくが思っていたよりとてもきれいでした。それから写真をとって外国の人と話をしました。

外国の人は、英語で話していて、よく意味が分かりませんでした。でも、先生が意味を教えて下さったので分かりました。相手は、どこから来たのかなど、全部で四つくらいの質問をしてきました。答え方も教えてもらってすべて答えることができました。その後も少し話をして見学は終わりました。

ぼくは、二条城の床を歩くと「キュッキュッ」と音がするのでおもしろかったし、金閣寺もきれいだったのでびっくりしました。また行ってみたいなと思いました。

修学旅行に行って

池田悠

「行ってきます。」今日は楽しみにしていた修学旅行です。

最初に三原駅に集合して、新幹線で京都に行きました。京都に着いてバスでいろんなところに行きました。まず、二条城に行きました。二条城のろうかは静かに歩いても「キュッキュッ」となりました。

次に金閣寺に行きました。金閣寺はピカピカ光ってとてもきれいだったです。

次に清水寺に行って昼食を食べました。

その後に東大寺に行きました。大仏はとても大きかったです。

二日目の最初に法隆寺に行きました。

その次にぼくが一番楽しみなユニバーサルスタジオに行きました。

最初に**ジュラシックパーク**に乗りました。

その後にグループで昼食を食べてバックドラフトというものにも乗りました。最後におみやげをたくさん買いました。

修学旅行はとてもいい思い出になりました。

たくさんの事を学んで

宮永真歩

「広いなあ。」二条城に着いて、おもわず声が出ました。敷地がとても広かったので、入り口でくつをぬいで中に入りました。二条城は、どろぼうが入ってきても、すばやく対応できるように、ゆかをうぐいす張りにしているそうです。ふつうのゆかは、上から下にくぎをうつけど、二条城の場合は、その逆で、下から上にくぎをうっているそうです。実際に廊下を歩いて見ると、「キュッキュッ」と音がしました。昔の人はとても考えているなと思いました。

次に行ったのは、有名な東大寺です。バスを下りてすぐにしかがいたのでびっくりしました。でも、さわってみるとかわいかったです。東大寺を目の前で見ておどろきました。

それは、思ったより大きかったからです。**大仏様の頭**のクルッとなった所が、私達の頭より大きいそうです。またおどろきました。

今回、二日間にわたって、修学旅行に行ってたくさんのことを学びました。それを生活に生かしていきたいです。

修学旅行

窪田快

ぼく達、六年生は京都、奈良、大阪に行きました。

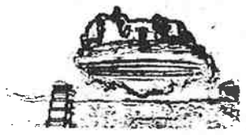
特に奈良の東大寺が心に残りました。理由は、東大寺と大仏の大きさにびっくりしたからです。

そしてもう一つ心に残ったのは二条城です。その中でも、「うぐいす張り」が心に残りました。

その時思った事は昔の人はよく考えるなと思いました。

最後にもう一つ心に残ったのはユニバーサルスタジオジャパンです。

まずジョーズに乗りました。銃の音などがすごくうるさかったです。



次に乗った**ウオータースライダー**ではカッパを着ていたので服はぬれなかったけどズボンがびしょびしょになりました。その次にジュラシックパークに乗りました。

ジュラシックパークではカッパを着ていたけど全身がびしょびしょになりました。

久しぶりに行ったのでとても楽しかったです。

そして京都、奈良のお寺めぐりや大阪のユニバーサルスタジオジャパンに行ってとてもいい思い出になりました。

修学旅行の思い出

H19年 9月 13日 ～ 14日

深小 6年生

楽しかった修学旅行

中重惠介

「さあ出発。」

ぼくたちは今から修学旅行に行きます。

最初に京都に行きました。二条城についたら男子と女子に別れて、二条城の中を二周しました。金かく寺をみたら、外国人と話しました。外国人と話すときとてもきんちょうしていたので、あまり話はできませんでした。

次に、清水寺に行きました。清水寺のぶたいは高いので、びっくりしました。それに、そこからのけしきはとてもきれいでした。

次に買いものをしました。

そこで、八つ橋を買いました。それから、小さい金かく寺の置きものを買いました。

あとで、清水寺のところにお店がいっぱいあったので、お店中を見てまわりました。

さて次は、東大寺です。東大寺に行ってみて、おどろいたのはその建物です。想像以上に大きくて見上げるような高さでした。中に入ってまた大仏様の大きさにも感心しました。

次の日は、USJで楽しく過ごしました。とても思い出に残る旅行になりました。

初めて見たたくさんのお寺

小川真奈

「わあ、きれい。」

私は寺めぐりをして、すごいと思ったのは、金閣寺でした。はじめて見たときは、声がでないくらい、きれいでした。周りには、大きな池があって、そこに金閣寺がうつっていました。金閣寺は、正しく言うとろくおん寺というのです。金閣寺を、よく見ると、折り紙くらいの大きさの金ぱくが、はってあるのがわかりました。

最後に行ったユニバーサルはとても楽しかったです。班で行動をして、私たち、女子は二つしか、乗り物に乗れませんでした。でも、その後のお買物で、自分の好きな物を買ったり、おみやげを選んで買ったりして、とても楽しかったです。昼に食べたハンバーガーも、とてもおいしかったです。USJは、何回も行ったことがあったけどみんなと行ったのははじめてだったのでとても楽しかったです。

この修学旅行で、学んだことは、次の勉強にいかしていきたいです。また、みんなで、いけたらいいなと思いました。

楽しかった修学旅行

砂田岳大

「ジャリ、ジャリ。」

二条城のしき地をどんどん歩いていきました。今日ぼくたちの、修学旅行なのです。

最初に、京都の二条城に来たのです。二条城はゆかを歩くと、「キュッキュッ」と音がしました。これは人が入ってきたら分かるように作っていたそうです。

次に、金閣寺に行きました。金閣寺は、すごくかがやいていました。ぼくたちは、ここで外国から来た人と話をしました。ぼくはあまりしゃべれなかったけどいい勉強になりました。

次に、清水寺に行きました。

清水寺には、三つたきがあって一つずつ御利益があるそうです。ぼくたちは、時間がなかったのでその水は飲めませんでした。だから今度行った時は飲んでみたいです。

この修学旅行で、色んなことを勉強したり楽しいことをいっぱいしたりしました。とても楽しい思い出になりました。

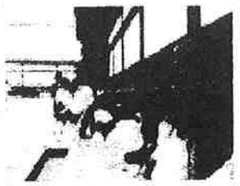
楽しかった修学旅行

藤原紗耶

「楽しみい。」

今日は京都・奈良・大阪方面に向けての修学旅行の日です。たくさんのお寺などを回りましたが私がその中で一番心に残ったのは、一日目に行った二条城です。

中に入ると「キュッキュッ」と何かの鳴き声のように、大きな音がなりました。私は何だろうなと不思議に思い、説明が聞けるボタンをおして聞くと、うぐいす張りの廊下だと言っていました。これは、敵が来た時にすぐ音で気付けるようにという事でした。私はこんな所にまで工夫がされていてすごいなと思いました。歩いていくと二条城で働く人が「ここは建物の中で一番音がなるよ。」と言っていました。音をならさずに歩くことは、私にはできませんでした。



他にも、色々な所に行きました。

この修学旅行で、たくさんのことを学んだし、みんなと一泊二日できたことが、何より楽しかったです。とてもいい思い出になりました。

清水寺の絶景と思い出

岡村快

「うわあ。すごい景色だあ。」

清水の舞台から見る景色。初めてその景色を見たぼくは、ついその一言が出てしまいました。

清水寺の前の坂を登ってやっとたどり着いた舞台。そこからながめる景色は絶景でした。

初めての修学旅行。ぼく達六年生は、二条城、金閣寺を見学した後、この清水寺の見学に行きました。

清水寺の舞台、景色がすごくきれいだったけど、とても高かったです。「清水の舞台からとび下りる」の意味が分かったような気がしました。

清水の舞台を後にすると、清水寺で有名な、ご利益のある三種類の水が流れてくる滝がありました。時間がなくてその水が飲めず、みんなでお土産を買いに行きました。飲めなかったのは残念だったけど、仕方ありませんでした。

ぼく達は、この清水寺以外にも、色々な所を見学し、沢山の思いでを作って帰ってきました。小学校生活は残り半年もないけど、小学校生活最初で最後の修学旅行は、とても楽しく、思い出に残る、新しい事を学んだ、とてもいい修学旅行になりました。

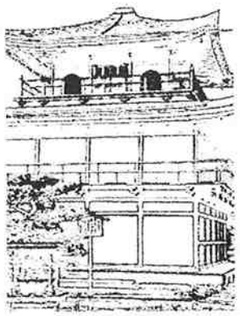
待ちに待った修学旅行

佐藤令弥

九月十三、十四日に修学旅行へ行きました。

一日目は、京都・奈良、二日目は、大阪のコースでした。

ぼくは、この旅行で一番楽しみにしていたのが、金閣寺です。先生が「次は金閣寺です。」と言うと、ぼくは、「やっとこの時が来たぞ。」と声に出して言いました。歩くと見えてきました。よく見ると、とてもかがやいていてきれいでした。金閣寺は、金ぱくのぬりかえに七億四千万円もかかるそうです。金ぱくは、おり紙ほどの大きさを百万枚使っているそうです。だから人の手とお金がかかるからこの美しい金閣寺があるんだなと思いました。



ぼく達は、外国人の方とインタビューをしました。途中までは、すごく会話が進んでいたけどだんだんむずかしくなっていたので先生に助けてもらいました。

たくさん見て体験した、修学旅行もあっというまに終わりました。十六人でたくさんの思い出が出きたと思います。

修学旅行に行って

村田茜

「大きいなあ。」

東大寺は見上げるほど大きかったです。

私は、一日目の最後に行った東大寺が一番、心に残りました。

中に入ると、しかがたくさんいました。しかは、人になれていて、しかに、「しかせんべい」をあげると、たくさんよってきて、こわかったです。でもしかは、つのをきっていました。しかも、恋の季節なのでオスが戦うとあぶないからだそうです。あまりふれあう事がないので楽しかったです。

東大寺の大仏はすごくおおきかったです。鼻の穴の大きさの穴を通りました。ぎりぎりだったけど、人が通れるぐらいの鼻の穴だから、すごくおおきいなと思いました。髪の毛のくるっとなった所が私たちの頭よりも大きいそうです。教科書で見たときは、そんなに大きくないんじゃないかと思っていたけど生で見ると、はく力があってすごかったです。

私は、修学旅行に行って、一ぱく二日の旅だったけどいろんな事を学んで、得て、すごく印象深い旅になったと思います。

歴史の旅行に行った

小林耐智

「行ってきます。」

朝からうきうきとした気分で、ぼくは、しんかんせんの中で、歴史の中で出てきた建物は、「どれぐらいの高さかな」と思っていました。京都にはとてもたくさんのお寺があって、清水寺や金閣寺などを目の前で見ると、どんな感じがするかなと思っていました。そして京都に行き、二条城は忍者が静かに歩くとすぐ気づくように、「キュッキュッ」とおもしろい音がするようにできているのです。その仕組みは、とても工夫されていて「すごいな。なぜ音がするのか。」と思いました。

次に金閣寺に行きぼくは本物の金閣寺を見て、「すごくきれいに光ってるな。」と思いました。

外国の人がこっちにきたので、ぼくたちは話しをしました。

次に清水寺に行っておみやげを買い次に東大寺に行って中に入ると大仏様が大きくすわってました。十五メートルありました。

次の日法隆寺に行き小さな仏像を見て、いろいろ建物を見て、ぼくは、「大きいんだな」と思いました。楽しかったです。